

平成 30 年 5 月 23 日

各 位

会 社 名 株式会社ハチバン  
代表者名 代表取締役社長 後藤 克治  
(コード番号: 9950 JASDAQ)  
問合せ先 執行役員管理部長 舟山 忠彦  
(TEL 076-292-0888)

(訂正・数値データ訂正)  
「平成 30 年 3 月期 決算短信 [日本基準] (連結)」の一部訂正について

平成 30 年 4 月 27 日に公表いたしました「平成 30 年 3 月期 決算短信 [日本基準] (連結)」の内容について一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。  
また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

記

1. 訂正の理由

「平成 30 年 3 月期 決算短信 [日本基準] (連結)」の提出後に、記載内容の一部に誤りがあることが判明いたしましたので、これを訂正いたします。

2. 訂正の内容

訂正箇所には、下線を付して表示しております。

【訂正箇所】

< サマリー情報 >

1. 平成 30 年 3 月期の連結業績 (平成 29 年 3 月 21 日～平成 30 年 3 月 20 日)  
(3) 連結キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年3月期	<u>289</u>	△474	<u>251</u>	816
29年3月期	326	937	△1,309	745

【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年3月期	<u>261</u>	△474	<u>279</u>	816
29年3月期	326	937	△1,309	745

## <添付資料 4～5 ページ>

### 1. 経営成績等の概況

#### (3) 財政状態に関する分析

##### ② キャッシュ・フローの分析

#### 【訂正前】

連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、有形固定資産の取得による支出 4 億 64 百万円や法人税等の支払額 3 億 96 百万円があったものの、自己株式の処分による収入 4 億 8 百万円、税金等調整前当期純利益 3 億 96 百万円、減価償却費 2 億 9 百万円などがあり、前連結会計年度末に比べ 70 百万円増加し、当連結会計年度末には 8 億 16 百万円（前年同期比 9.4% 増）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって得られた資金は、2 億 89 百万円（同 11.4% 減）となりました。これは主に、法人税等の支払額 3 億 96 百万円（同 39.7% 増）があったものの、税金等調整前当期純利益 3 億 96 百万円（同 56.6% 減）や減価償却費 2 億 9 百万円（同 16.1% 増）があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によって支出した資金は、4 億 74 百万円（同 14 億 12 百万円増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出 4 億 64 百万円（同 90.1% 増）があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によって得られた資金は、2 億 51 百万円（同 15 億 61 百万円増）となりました。これは主に、配当金の支払額 86 百万円（同 7.1% 減）、長期借入金の返済による支出 69 百万円（同増減なし）があったものの、自己株式の処分による収入 4 億 8 百万円（同 4 億 8 百万円増）があったことによるものであります。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは、次のとおりであります。

	平成26年 3 月期	平成27年 3 月期	平成28年 3 月期	平成29年 3 月期	平成30年 3 月期
自己資本比率 (%)	69.5	65.9	71.7	68.4	77.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	134.8	155.8	157.5	184.0	183.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	98.0	79.6	26.3	32.9	<u>12.9</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	140.0	183.6	324.9	409.6	<u>681.5</u>

#### 【訂正後】

連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、有形固定資産の取得による支出 4 億 64 百万円や法人税等の支払額 3 億 96 百万円があったものの、自己株式の処分による収入 4 億 36 百万円、税金等調整前当期純利益 3 億 96 百万円、減価償却費 2 億 9 百万円などがあり、前連結会計年度末に比べ 70 百万円増加し、当連結会計年度末には 8 億 16 百万円（前年同期比 9.4% 増）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって得られた資金は、2 億 61 百万円（同 20.0% 減）となりました。これは主に、法人税等の支払額 3 億 96 百万円（同 39.7% 増）があったものの、税金等調整前当期純利益 3 億 96 百万円（同 56.6% 減）や減価償却費 2 億 9 百万円（同 16.1% 増）があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によって支出した資金は、4 億 74 百万円（同 14 億 12 百万円増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出 4 億 64 百万円（同 90.1% 増）があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によって得られた資金は、2 億 79 百万円（同 15 億 89 百万円増）となりました。これは主に、配当金の支払額 86 百万円（同 7.1% 減）、長期借入金の返済による支出 69 百万円（同増減なし）があったものの、自己株式の処分による収入 4 億 36 百万円（同 4 億 36 百万円増）があったことによるものであります。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは、次のとおりであります。

	平成26年 3 月期	平成27年 3 月期	平成28年 3 月期	平成29年 3 月期	平成30年 3 月期
自己資本比率 (%)	69.5	65.9	71.7	68.4	77.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	134.8	155.8	157.5	184.0	183.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	98.0	79.6	26.3	32.9	<u>14.3</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	140.0	183.6	324.9	409.6	<u>615.8</u>

<添付資料 13 ページ>

4. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年 3月21日 至 平成29年 3月20日)	当連結会計年度 (自 平成29年 3月21日 至 平成30年 3月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	913,420	396,455
減価償却費	180,635	209,648
為替差損益 (△は益)	△2,471	△114
持分法による投資損益 (△は益)	771	8,007
減損損失	38,311	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,685	3,926
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,202	△1,348
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,000	△10,000
受取利息及び受取配当金	△89,061	△91,456
支払利息	797	423
投資有価証券売却損益 (△は益)	△421,199	—
有形固定資産除却損	15,590	3,159
売上債権の増減額 (△は増加)	31,101	19,973
たな卸資産の増減額 (△は増加)	4,974	△8,177
仕入債務の増減額 (△は減少)	△33,967	14,264
未払費用の増減額 (△は減少)	△32,326	△32,743
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△83,540	33,274
その他	2,161	49,013
小計	521,679	594,307
利息及び配当金の受取額	89,157	91,431
利息の支払額	△798	△424
法人税等の支払額	△283,479	△396,056
営業活動によるキャッシュ・フロー	326,558	289,258
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△244,567	△464,850
有形固定資産の売却による収入	—	—
無形固定資産の取得による支出	△3,765	△40,483
投資有価証券の売却による収入	1,188,449	—
投資有価証券の償還による収入	—	—
出資金の回収による収入	—	—
差入保証金の差入による支出	△21,718	△69,361
差入保証金の回収による収入	6,922	37,666
貸付けによる支出	—	—
貸付金の回収による収入	12,375	62,075
投資活動によるキャッシュ・フロー	937,696	△474,954
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	—
長期借入金の返済による支出	△69,996	△69,996
自己株式の処分による収入	—	408,698
自己株式の取得による支出	△1,146,948	△808
配当金の支払額	△92,827	△86,220
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,309,772	251,673
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,036	4,324
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△46,553	70,301
現金及び現金同等物の期首残高	792,279	745,725
現金及び現金同等物の期末残高	745,725	816,027

## 【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年3月21日 至 平成29年3月20日)	当連結会計年度 (自 平成29年3月21日 至 平成30年3月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	913,420	396,455
減価償却費	180,635	209,648
為替差損益(△は益)	△2,471	△114
持分法による投資損益(△は益)	771	8,007
減損損失	38,311	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,685	3,926
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,202	△1,348
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,000	△10,000
受取利息及び受取配当金	△89,061	△91,456
支払利息	797	423
投資有価証券売却損益(△は益)	△421,199	—
有形固定資産除却損	15,590	3,159
売上債権の増減額(△は増加)	31,101	19,973
たな卸資産の増減額(△は増加)	4,974	△8,177
仕入債務の増減額(△は減少)	△33,967	14,264
未払費用の増減額(△は減少)	△32,326	△32,743
未払消費税等の増減額(△は減少)	△83,540	33,274
その他	2,161	21,152
小計	521,679	566,446
利息及び配当金の受取額	89,157	91,431
利息の支払額	△798	△424
法人税等の支払額	△283,479	△396,056
営業活動によるキャッシュ・フロー	326,558	261,397
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△244,567	△464,850
有形固定資産の売却による収入	—	—
無形固定資産の取得による支出	△3,765	△40,483
投資有価証券の売却による収入	1,188,449	—
投資有価証券の償還による収入	—	—
出資金の回収による収入	—	—
差入保証金の差入による支出	△21,718	△69,361
差入保証金の回収による収入	6,922	37,666
貸付けによる支出	—	—
貸付金の回収による収入	12,375	62,075
投資活動によるキャッシュ・フロー	937,696	△474,954
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	—
長期借入金の返済による支出	△69,996	△69,996
自己株式の処分による収入	—	436,560
自己株式の取得による支出	△1,146,948	△808
配当金の支払額	△92,827	△86,220
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,309,772	279,534
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,036	4,324
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△46,553	70,301
現金及び現金同等物の期首残高	792,279	745,725
現金及び現金同等物の期末残高	745,725	816,027

以上